

2019年度 地方競馬全国協会の主要事業



2019年4月3日
地方競馬全国協会

地方競馬が目指すこと

1. **多くのお客様に参加していただける地方競馬を**目指し、その売上を活用して、**畜産の振興や地方財政への寄与等、社会貢献を積極的に果たします！**
2. **公正競馬を前提に、健全なレクリエーションと、魅力あるスポーツエンターテインメントとして、地域に欠かせない役割と、社会に求められる存在になるよう努めます！**

社会貢献の充実

●地方財政への貢献

地方競馬の収益の一部は、自治体の財政に繰入れられ、道路等のインフラ整備や地域の教育・文化の発展などに活用されています。



●地域活性化への貢献

地方競馬は、地域の雇用の創出や経済の活性化、競馬場というスペースを活用した交流の場、避難所としての備えなど、地域社会に密着した様々な役割を担っています。



●馬産地への貢献

地方競馬と中央競馬が併せて存在することにより、競走馬の需要を支え、北海道をはじめとする馬産地の産業振興に役立っています。



●畜産振興への貢献

地方競馬の収益を活用して、畜産農家に対する経営・技術指導などを行う団体を支援し、食生活を守る一役を担います。

また、農用馬の生産振興を図り、世界で唯一のばんえい競馬を盛り上げるとともに、多様な馬事文化の維持にも貢献しています。



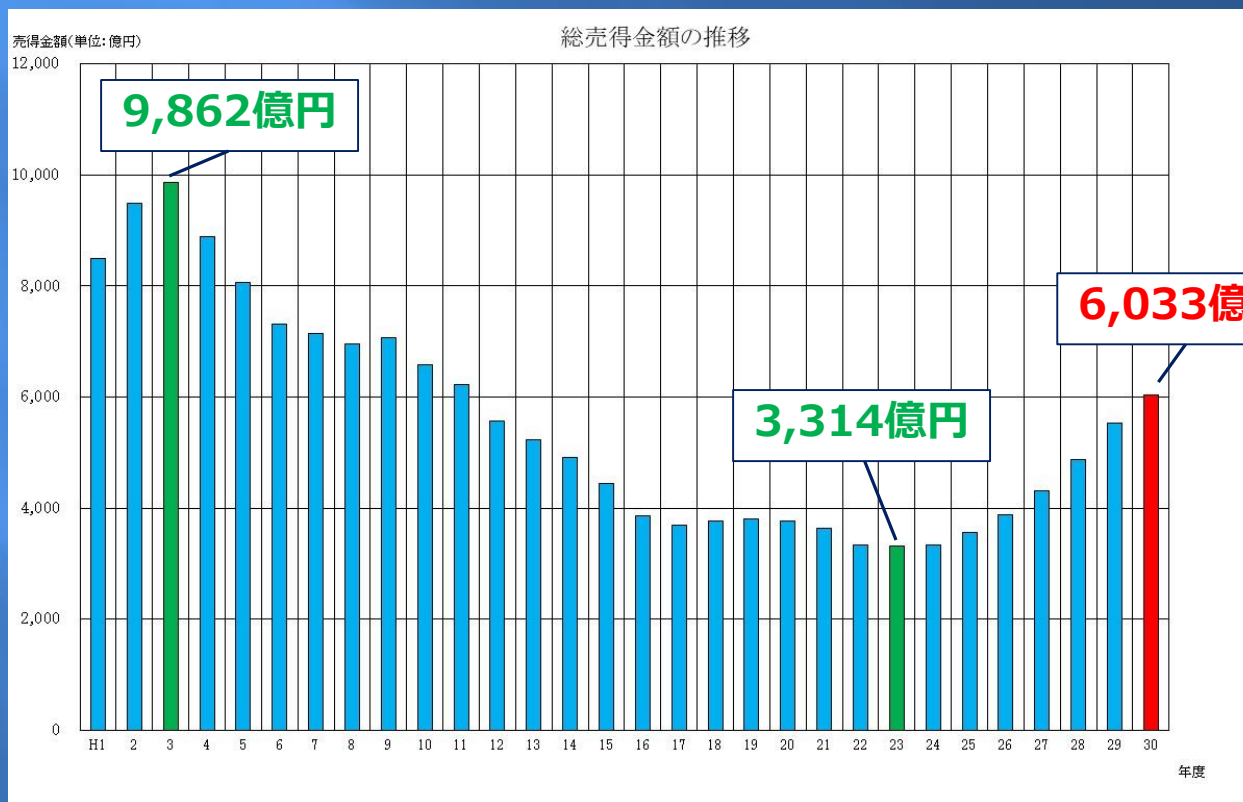
2018年度地方競馬の実績

2018年度開催成績

● 総売上額は7年連続で前年度比プラス

▶ 総売得金額6,033億8,737万円（対前年度比**109.2%**）

1999年度以来19年振りに年間6,000億円を突破！



▶ 1日あたり売得金額4億7,213万円（対前年度比**110.2%**）

過去最高を達成！

2018年度競走関係実績

●JBC競走の実施

»初のJRA主催により、JRA京都競馬場で実施

3競走の売得金総額157億円

●シリーズ競走の実施

»地方競馬ジョッキーズチャンピオンシップ (2018リニューアル)

(従前のスーパージョッキーズトライアルから地方NO.1騎手を決めるシリーズ競走として実施)

ワイルドカード(佐賀)、第1ステージ(盛岡)、第2ステージ(浦和)

優勝 桑村真明(北海道)

●競走振興事業

»JBC競走を含むダートグレード競走、シリーズ競走への有力馬の出走を促進する褒賞金等

・地方所属馬5頭がダートグレード競走を制覇

エイシンバランサー(兵庫:サマーチャンピオン)、**アークヴィグラス**(北海道:エーデルワイス賞)、

キタサンミカツキ(船橋:東京盃)、**ノブワイルド**(浦和:テレ玉杯オーバルスプリント)

イグナシオドーロ(北海道:北海道2歳優駿)

・JRA京都競馬場で実施したJBC競走には11頭が出走

キタサンミカツキ(船橋:JBCスプリント3着)

●強化指定馬制度の実施

»指定馬全23頭 **アークヴィグラス**(エーデルワイス賞 JpnⅢ 1着)、**ハッピーグリーン**(巴賞 3着) など

2018年度広報・イベント関係実績

» 「競馬が、濃い」のブランドイメージで年間を通じてのシリーズ競走等広報を実施

» 来場促進企画「旅うまチャレンジ」の実施

参加登録者数4,973名、全場達成者59人
(平成31年3月29日現在)

» 「ケイバGO! 地方競馬情報アプリ」更新版リリース

ダウンロード数：38,411 (平成31年2月現在)

» 地方競馬情報サイトのリニューアル

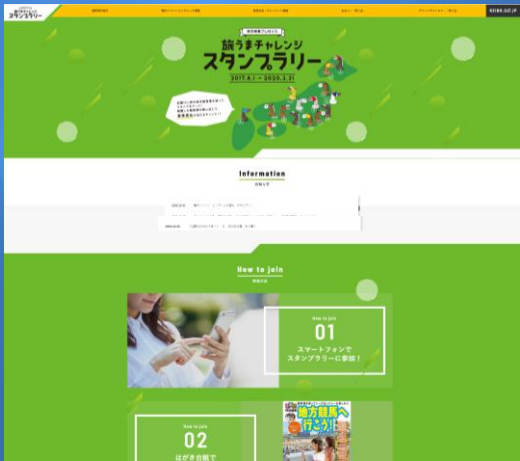
平成31年3月25日実施



年間広報ブランドポスター



シリーズ競走ポスター



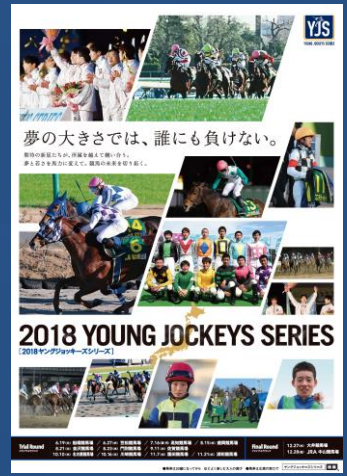
旅うまチャレンジ特設サイト



地方競馬情報サイト



ケイバGO!情報アプリQRコード



YJSポスター

2018年 NARグランプリ受賞一覧

NARグランプリ2018	馬名	所属	2018年の主な成績
年度代表馬	キタサンミカヅキ 牡8	船橋	JBCスプリント3着 東京盃1着
2歳最優秀牡馬	イグナシオドーロ 牡2	北海道	北海道2歳優駿1着 ブリーダーズゴールドジュニアカップ1着
2歳最優秀牝馬	アークヴィグラス 牝2	大井	エーデルワイス賞1着 東京2歳優駿牝馬1着
3歳最優秀牡馬	クリスタルシルバー 牡3	大井	ジャパントートダービー4着 マイルグランプリ1着
3歳最優秀牝馬	ゴールドパテック 牝3	川崎	関東オークス2着 GDJ3歳シーズン優勝
4歳以上最優秀牡馬	キタサンミカヅキ 牡8	船橋	JBCスプリント3着 東京盃1着
4歳以上最優秀牝馬	ディアマルコ 牝5	高知	佐賀ヴィーナスカップ1着 兵庫サマークイーン賞1着
ばんえい最優秀馬	オレノココロ 牡8	ばんえい	チャンピオンカップ1着 ばんえい記念1着
最優秀短距離馬	キタサンミカヅキ 牡8	船橋	JBCスプリント3着 東京盃1着
最優秀ターフ馬	ハッピーグリーン 牡3	北海道	セントポーリア賞1着 岩手県知事杯OROカップ1着
ダートグレード競走特別賞馬	ルヴァンスレーヴ 牡3	JRA	ジャパントートダービー1着 マイルチャンピオンシップ南部杯1着
特別表彰馬	サウスヴィグラス		

NARグランプリ2018	氏名	所属	2018年の成績等
最優秀勝利回数調教師賞	打越勇児	高知	733戦197勝（勝率26.9%） 取得賞金/101,986,000円
最優秀賞金取得調教師賞	佐藤賢二	船橋	382戦41勝（勝率10.7%） 取得賞金/352,506,000円
最優秀勝率調教師賞	川西毅	愛知	369戦115勝（勝率31.2%） 取得賞金/47,599,000円
殊勲調教師賞	該当なし		
最優秀勝利回数騎手賞	吉村智洋	兵庫	1266戦296勝（勝率23.4%） 取得賞金/228,992,000円
最優秀賞金取得騎手賞	森泰斗	船橋	1642戦292勝（勝率17.8%） 1,106,206,500円
最優秀勝率騎手賞	山口勲	佐賀	746戦232勝（勝率31.1%） 取得賞金/121,427,000円
殊勲騎手賞	該当なし		
優秀新人騎手賞	渡邊竜也	笠松	576戦64勝（勝率11.1%） 取得賞金/27,794,000円
優秀女性騎手賞	宮下瞳	愛知	558戦53勝（勝率9.5%） 取得賞金/35,137,000円
ベストフェアプレイ賞	赤岡修次	高知	912戦213勝（勝率23.4%） 取得賞金/231,699,000円
特別賞	的場文男 村上忍	大井 岩手	地方競馬通算最多勝記録更新 地方競馬通算3,000勝達成

2019年度の主な取組

公正確保対策の徹底

これまでの地方競馬の公正に係る重大事案により失ったお客様の信頼を回復し、競馬を楽しんでいただけるよう、競馬法の遵守と公正確保の徹底を図る。

● 全国公正確保対策推進会議

地方競馬主催者、騎手、調教師、厩務員といった全地方競馬関係者で構成される「全国公正確保対策推進会議」を通して、競馬法遵守体制を強化し、地方競馬全体でお客様の信頼回復に努める。

● 公正確保の各種取組

- ① 公正確保の徹底と競馬法違反行為への厳正な対応
 - ・ 地方競馬の厩舎への監視カメラの設置による監視体制強化
 - ・ 厩舎巡回検査や入厩検査の実施体制の強化 等
- ② 厩舎関係者への公正確保研修の徹底
- ③ 開催執務委員の業務向上のための取組
- ④ 厳正なる馬主・馬の登録及び免許の管理

強い馬づくり (I)

地方競馬では、生え抜きの有力馬の輩出を目指し、平成30年3月に策定した「地方競馬における強い馬づくり計画」に基づいて、「馬」「人」「環境」の視点から様々な取組を進めています。



競走の魅力の向上②

強い馬づくりに係る主な取組（Ⅱ）

●優良2歳馬導入促進事業の拡充 「馬」

2歳新馬競走等への付加賞金助成事業を、引き続き実施（対象レース7R増）

●強化指定馬制度の拡充 「馬」

強化指定馬制度について運用改善を図り、さらに強化

●馬主・厩舎関係者確保の取組み 「人」

地方競馬で馬を所有する魅力を伝える馬主確保や、強い馬づくりを支える人材確保の観点から厩務員等の募集広報の展開

●人材養成拠点の整備・充実 「人」

人材養成拠点である地方競馬教養センターでは、3年目を迎える二期制による騎手養成やカリキュラムの充実等を図るとともに、整備計画に基づくハード整備を推進

●有力馬を育成・輩出するための環境構築 「環境」

競馬活性化補助事業を活用した、厩舎・調教施設等の整備推進

競走の魅力の向上③

●JBC競走への取組（Ⅰ）

2019年 浦和競馬場でのJBC開催

	JBCクラシック・スプリント・レディスクラシック
開催時期	2019年11月4日（振・月）
開催場	浦和競馬場
競走距離	クラシック：2,000m
	スプリント：1,400m
	レディスクラシック：1,400m

JBC競走出走奨励金の新設

- ・ Road to JBC 4競走の3着以内かつ地方最先着馬
（日本テレビ盃、南部杯マイルチャンピオンシップ、東京盃、レディスペリユード）
- ・ ダービーグランプリ 1着馬
上記の馬がJBC競走出走した場合に馬主に支給
Road to JBC 4競走：100万円、ダービーグランプリ：200万円

競走の魅力の向上④

●JBC競走への取組（Ⅱ）

2020年 JBC2歳優駿の創設

JBC創設以来の宿願であった「JBC2歳カテゴリー」を第20回記念開催を機に創設。

従来の北海道2歳優駿を発展させて開催。

2020年のJBCは、大井競馬場でJBCクラシック、JBCスプリント、JBCレディースクラシック、門別競馬場でJBC2歳優駿が同日に開催。

	JBC2歳優駿 (NEW)	JBCクラシック・スプリント・ レディースクラシック
開催時期	2020年11月3日（祝・火） ※同日開催	
開催場	門別競馬場	大井競馬場
競走距離	1,800m	クラシック：2,000m
		スプリント：1,200m
		レディースクラシック：1,800m

競走の魅力の向上⑤

2019年度競走振興事業（総括表）

ダートグレード競走及びシリーズ競走の活性化を図り、地方競馬の競走の魅力の向上に資するため、競走の趣旨に沿った有力馬の出走を促進することを目的とした競走振興事業（褒賞金・奨励金の支給）を実施。

（1）ダートグレード競走褒賞金

- ・対象競走 G/JpnI全競走
フリーダースゴールドカップ、浦和記念、白山大賞典、名古屋グランプリ、兵庫チャンピオンシップ、黒船賞、佐賀記念
- ・支給対象 G/JpnI：地方競馬最先着馬（馬主）
その他：〇着以内の地方競馬最先着馬（馬主）
- ・支給額 G/JpnI競走=200万円、その他の競走=100万円

（2）ダートグレード競走調教師褒賞金

- ・対象競走 G/Jpn格付け全競走
- ・支給対象 G/JpnI：地方競馬最先着馬（調教師）
その他：〇着以内の地方競馬最先着馬（調教師）
- ・支給額 G/JpnI競走=70万円、JpnII競走=40万円、
JpnIII競走=30万円

（3）ダービーシリーズ出走奨励金（関連 P.16）

- ・対象競走 ジャパンダートダービー
- ・支給対象 ダービーシリーズ優勝馬が出走した場合（馬主）
- ・支給額 100万円

（4）グランダム・ジャパンファイナル褒賞金（関連 P.17）

- ・対象競走 関東オークス、レディスプレリュード
- ・支給対象 地方競馬最先着馬（馬主）
- ・支給額 100万円

（5）3歳競走活性化褒賞金（関連 P.18）

- ・対象競走 ダービーグランプリ
- ・支給対象 別に定める競走の1着馬が優勝した場合（馬主）
- ・支給額（最大1,000万円）

（6）短距離競走活性化褒賞金（関連 P.19）

- ・対象競走 習志野きらっとスプリント
- ・支給対象 スーパースプリントシリーズトライアル1着馬が1着となった場合（馬主）
- ・支給額 100万円

（7）JBC競走出走奨励金（NEW）

- ・対象競走 JBCクラシック、JBCスプリント、JBCレディスクラシック
- ・支給対象 Road to JBC 4競走の3着以内かつ地方最先着馬、又はダービーグランプリ1着馬がJBC競走出走した場合（馬主）
- ・支給額 Road to JBC 4競走=100万円
ダービーグランプリ=200万円

（8）国際競走出走奨励金（NEW）（関連 P.20）

- ・対象競走 Part Iの海外重賞競走及び韓国の一部重賞競走
- ・支給対象 対象競走出走馬のうち、ダートグレード競走及びJRA重賞競走勝馬またはレーティング100以上の馬（馬主）
- ・支給額 最大500万円×3頭

競走の魅力の向上⑥

ダービーシリーズ (DS)

— 全国のダービー競走をシリーズ化 —

(春の各地の3歳重賞→ジャパンダートダービー)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
5月26日 (日) —佐賀—	6月4日 (火) —金沢—	6月5日 (水) —大井—	6月6日 (木) —園田—	6月9日 (日) —水沢—	6月11日 (火) —名古屋—	6月16日 (日) —高知—	6月19日 (水) —門別—
九州ダービー 栄城賞	石川 ダービー	東京ダービー	兵庫ダービー	東北優駿 (岩手ダービー)	東海ダービー	高知優駿	北海優駿 (ダービー)

その他3歳
重賞レース

最終戦：7月10日 (水) 大井
ジャパンダートダービー
(Jpn I) 2,000m



- » 2019年もシリーズ優勝馬がジャパンダートダービーに出走した場合、馬主に**100万円の奨励金**
- » " ジャパンダートダービーの地方競馬最先着馬の馬主に**200万の褒賞金**

競走の魅力の向上⑦

グランダム・ジャパン (GDJ)

— 世代別牝馬重賞シリーズ —

3歳シーズン (3/27～開催中)

	施行日	競走名	競馬場
①	3/27	桜花賞	浦和
②	3/28	若草賞	名古屋
③	4/7	ル・ブランタン賞	佐賀
④	4/16	東海クイーンカップ	名古屋
⑤	4/23	東京プリンセス賞	大井
⑥	4/29	留守杯日高賞	水沢
⑦	5/16	のじぎく賞	園田
⑧	6/12	関東オークス	川崎

古馬シーズン

	施行日	競走名	競馬場
①	6/9	佐賀ヴィーナスカップ	佐賀
②	7/4	スパークングレディー カップ	川崎
③	7/18	ノースクイーンカップ	門別
④	7/26	兵庫サマークイーン賞	園田
⑤	8/15	ブリーダーズゴールド カップ	門別
⑥	8/20	読売レディス杯	金沢
⑦	8/25	ビューチフルドリーマー カップ	水沢
⑧	9/19	秋桜賞	名古屋
⑨	10/3	レディスプレリユード	大井

2歳シーズン

	施行日	競走名	競馬場
①	9/26	園田プリンセスカップ	園田
②	10/10	エーデルワイス賞	門別
③	11/7	ラブミーチャン記念	笠松
④	11/12	金沢シンデレラカップ	金沢
⑤	11/19	ローレル賞	川崎
⑥	11/25	プリンセスカップ	水沢
⑦	12/31	東京2歳優駿牝馬	大井

シリーズボーナス

優勝 400万円 (馬主360万円/調教師40万円)
 2位 200万円 (馬主180万円/調教師20万円)
 3位 100万円 (馬主90万円/調教師10万円)

シリーズボーナス

優勝 1,000万円 (馬主900万円/調教師100万円)
 2位 200万円 (馬主180万円/調教師20万円)
 3位 100万円 (馬主90万円/調教師10万円)

シリーズボーナス

優勝 300万円 (馬主270万円/調教師30万円)
 2位 200万円 (馬主180万円/調教師20万円)
 3位 100万円 (馬主90万円/調教師10万円)

≫2019年も3歳、古馬シーズン最終戦の地方競馬最先着馬の馬主に**100万円の褒賞金**

競走の魅力の向上⑧

3歳秋のチャンピオンシップ (3YO)

— 3YO Autumn Championship —

夏を経て成長した3歳馬が地方競馬チャンピオンを争う舞台。
各地の主要な3歳重賞競走とダービーグランプリ（盛岡）を制した馬に
最高1000万円のボーナスを支給するシリーズ。

カテゴリーA

※ジャパングラードービー（大井）
黒潮盃（大井）

※ジャパングラードービーに
ついては最先着の地方所属馬

カテゴリーB

王冠賞（門別）（NEW）
不來方賞（盛岡）
戸塚記念（川崎）
秋の鞍（名古屋）
園田オータムトロフィー
（園田）
西日本ダービー（高知）

800万円

カテゴリーC

サラブレッド大賞典（金沢）
岐阜金賞（笠松）
黒潮菊花賞（高知）
ロータスクラウン賞（佐賀）

500万円

1,000万円

10月6日（日）盛岡

ダービーグランプリ
2,000m

※詳細は6月頃発表予定

競走の魅力の向上⑨

スーパースプリントシリーズ (SSS)

— 競走距離1,000m以下のレースで構成されるシリーズ競走 —

《トライアル》

	実施日	競走名	競馬場	距離	交流地区
①	6月2日 (日)	早池峰スーパースプリント	盛岡	1,000m	東北
②	6月13日 (木)	川崎スパークキングスプリント	川崎	900m	南関東
③	6月20日 (木)	園田FCスプリント	園田	820m	近畿・四国
④	6月23日 (日)	佐賀がばいダッシュ (NEW)	佐賀	900m	九州
⑤	7月4日 (木)	グランシャリオ門別スプリント	門別	1,000m	北海道
⑥	7月9日 (火)	日本海スプリント	金沢	900m	北陸・東海

《ファイナル》

実施日	競走名	競馬場	距離	交流地区
7月17日 (水)	習志野きらっとスプリント	船橋	1,000m	地方全国

≫2019年から新たに佐賀がばいダッシュ (佐賀) を追加

≫2019年もトライアル～ファイナル連勝馬の馬主に**100万円の褒賞金**

競走の魅力の向上⑩

● 国際競走出走奨励金 (NEW)

地方競馬の有力馬の国際競走への出走を促進するため、一定の要件を充たした馬が対象となる競走出走した場合に奨励金を支給します。

- ・ 対象となる競走

Part I の海外重賞競走および韓国の一部重賞競走

- ・ 支給対象

ダートグレード競走、JRA重賞競走の1着馬又は、レーティング100以上の馬

- ・ 支給額

登録料・輸送費等費用負担の発生する部分を支援
最大500万円×3頭 ※詳細は後日発表

騎手交流競走（Ⅰ）

●地方競馬ジョッキーズチャンピオンシップ（JCS）

地方競馬No. 1ジョッキーの座をかけ、全国の一流騎手が集う舞台として引き続き実施。

総合優勝騎手には100万円（2位30万円、3位20万円）の賞金を授与。

また、NARグランプリにてその栄誉を称えます。

（詳細は4月中旬頃に発表を予定。）

●ヤングジョッキーズシリーズ（YJS）

JRAと連携して全国の若手騎手の注目度を一段と高め、騎乗機会拡大及び騎乗技術の向上を図るため創設、3回目を迎えるヤングジョッキーズシリーズについて、更なる認知と充実を図ります。

（詳細は4月末頃に発表を予定。）

騎手交流競走（Ⅱ）

● JRA所属騎手招待競走

2019年度も以下の通り、JRA所属騎手招待競走を実施。

- ・ 7月15日（祝・月）盛岡：ジャパンジョッキーズカップ2019
- ・ 9月4日（水）園田：第28回ゴールドンジョッキーカップ
（2020年）
- ・ 1月21日（火）高知：第34回全日本新人王争覇戦
- ・ 1月28日（火）川崎：第18回佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリ

● 女性騎手競走（LVR）

実施概要については、後日発表。

～その他のシリーズ競走～

● 未来優駿

実施概要については、9月頃の発表を予定。

なお、ダート2歳競走全体の魅力を高めるため、JBC2歳優駿（2020年）とあわせた同シリーズを見直し。

2019年度広報・イベントの主な取組

- ホームページの充実 (P.24)
- ケイバGO! 地方競馬情報アプリ (P.25)
- 年間広報、集中広報 (P.26)
- 夏うまフェス2019 (P.26)
- 旅うまチャレンジ (P.27)
- SNS企画「フォトうまコンテスト」 (P.27)

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開①

● ホームページの充実

»前年行ったリニューアルの三次リリースに続き、お客様のご要望にお応えし出馬表や払戻金メニュー等の変更を実施。

- ・ **三次リリース：出馬表を含む一部ページの機能改修**

(出馬表・当日払戻金・本日のレース情報の改修、競馬場ガイドの情報拡充等)

- ・ **二次リリース：出馬表を含む3ページの全面リニューアル：2018年6月1日実施**

(当日メニュー・出馬表・当日払戻金のデザイン変更)

- ・ **一次リリース：サイト全面のページ構成・デザインの一新：2018年1月19日実施**

(トップページなどのデザイン一新、重賞競走ページや競馬場ガイドなどのコンテンツ拡充)

»審議事項等のパトロールビデオ（裁決レポート含む）、写真判定決勝写真、ダートグレード競走の全周パトロールビデオをホームページ上で引き続き公開。

»WEBハロン、地方競馬チャンネル（YouTube）、地方競馬ライブなどの情報を充実。

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開②

● ケイバGO! 地方競馬情報アプリ



※2017年4月28日にリリースされた地方競馬情報アプリは、お客様のご要望に応え、利便性の向上や機能の改修、コンテンツの拡充を実施。

・ Ver3.0リリース：2019年3月27日実施 (主な改善点)

[マイクリップ登録の可視化]

マイクリップ登録している馬・騎手・調教師を一目で判別できるようになりました。

マイクリップをロゴ表示!

[映像]

過去のレース映像を視聴できるようになりました。

映像を視聴できる!

[マイクリップの発走時刻順表示]

マイクリップ出走情報をレースの発走時刻順に表示できるようになりました。

マイクリップ出走情報発走時刻順に表示!

- ・ Ver2.1リリース：2017年12月26日実施
- ・ Ver2.0リリース：2017年9月13日実施

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開③

●年間広報、特定期間の集中広報

年間スローガン

NEW! がある。地方競馬

▶年間を通じてシリーズ競走等広報を実施

- ・シリーズ競走特設ページの開設
- ・TV中継のみ取り30秒スポットを4/21～12/15まで毎週1回放送
- ・WEBバナー告知と合わせて、SNS広告を活用した15秒動画の配信で告知

▶GW、お盆、年末年始広報を特定期間として集中広報

- ・地上波TV及び地方局TVでのスポットCM、パブリシティ展開
- ・GWとお盆、秋競馬のダートグレード競走に合わせた開催エリアでの地方局スポットCM
- ・全国紙&スポーツ紙での開催告知
- ・生配信ネット番組の制作配信

●お盆期間集中企画「夏うまフェス2019」の開催

▶お盆期間に地方競馬全体の取組イベントの実施予定（詳細は今後発表）

- ・お盆期間中、開催競馬場10場でお笑いタレントやキャラクターショーによる「夏うまフェス2019」を開催



「NEW!がある。地方競馬ロゴ」



ブランドポスター シリーズポスター

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開④

●旅うまチャレンジ

※2017年8月から実施している「旅うまチャレンジ」は、2020年3月まで継続して実施。

- ・2018年はお客様が各地の競馬場を訪れるきっかけとなるよう、各競馬場のイベントの紹介等、キャンペーンサイトの充実を図る。
- ・女性のお客様にも多くの参加をいただけるような広報展開を図る。



●フォトうまコンテスト

※4月下旬頃から、SNS投稿企画として「フォトうまコンテスト」を実施予定。

- ・「春うま」「夏うま」「秋うま」「冬うま」の4期に分けて投稿コンテストを実施し、年間大賞も含め優秀作品投稿者へ賞品として、協賛レース命名権（シーズン賞）やNARグランプリ2019表彰式プレゼンター（年間大賞）として招待を行う。

フォトうまコンテスト

その他の取組

競馬の公共性・社会貢献について

PRに努めるとともに、

関係団体と連携しながら

ギャンブル等依存症対策や

引退競走馬の福祉に取り組む。

2019年度総売上目標

6,300億円

(前年実績比 約105%)

を超える売上を目指します！